

社 報

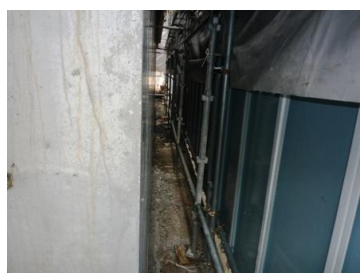


出隅ガッチ

当社で開発いたしました、角締め金物、「出隅ガッチ」が現場で好評の様子です。



組立状況



打設後の躯体



よろしくお願いいたします。

新人をよろしくお願ひします！



石川 光明
いしかわみつあき

配属:竹島部
大阪府出身
太成学院高校
普通科卒
H8.11.25生
小学校から野球
を続けていて体
力には自信があ

ります！レベルの高い技術を身につ
け立派な型枠大工になります。



盛山 勝史
もりやまかつし

配属:竹島部
鹿児島県出身
奄美高校
機械電気科卒
H8.10.26生
建築現場で誰か
ら頼りにされる
ような型枠大工

になり建物に尽くすことにより社会に
貢献できるよう頑張ります。

新人の皆さん、入社おめでとうございます。今年は、二人の新人が入社されました。将来は、立派な職人として育つことを期待しています。

入社の時、お二人には申し上げましたが、自分の意志で選んだ職業ですから、職業人として立派に大成していただきたいと思います。

型枠大工の修行の道は簡単なものではありません。毎年、新人が入社し現場での修行に励むのですが、結果としての定着率は良くありません。

退職する若者が、退職理由として挙げるのは、自分には合っていない、

という言葉です。

この世の中には、何百・何千という職業があります。この多くの職業の中で自分に合った職業が、存在すると言うのでしょうか。そんな職業はあるはずがないのです。

人間の能力は、多彩で奥が深く、あらゆる職業をこなすことができると思います。自分に合った職業ではなく、職業に合った自分自身を作りあげ、職業をモノにするわけです。

できない理由を見つけ、転職を繰り返す、逃げの連続のような人生だけは、絶対に避けねばなりません。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

新人をケガから守る

現場へ出ても、現場のルールもわからず、道具や資材の名前もわかりません。まったくの初心者で、現場の先輩の皆さんも最初は手を焼くかもしれません。

でも最初は、皆、新人で周囲の人達のお世話で、成長し一人前の職人へと育てていくわけです。

先輩として、後輩の面倒を見るのは、

自分が初心者の時に受けた恩返しとして、親身になって行うべきです。

新人は道具の使い方も慣れておらず、ケガもしやすいはずで

こうしたケガから新人を守るのも、先輩の役割です。作業の基本をしっかりと教え込み、正しい動作・正しい行動を反復して教えてあげてください。

2015年 安全成績

■現場災害 H27.1.1-H27.4.8

休業災害	-----	0
不休災害	-----	0
物損災害	-----	0
その他	-----	0
合計	-----	0

■交通災害 H27.1.1-H27.4.8

人身災害	-----	0
物損災害	-----	0
合計	-----	0